



国分寺小 校長室だより

し い

こ

か げ

椎 の 木 陰

第13号 令和8年10月1日 文責 石島 直



9月が昨日で終了し、10月になり前期後半も残り1週間になりました。9月26日(土)には下野市立学校音楽祭が行われ、本校の合唱部の皆さんによるすばらしい発表が行われました。現在、来週10月7日(水)に行われる下野市小学校陸上記録会に向けて、陸上部の児童は最終調整を行っています。子供たちが、前期のまとめを、そして後期に向かってしっかりと歩み出せるよう支援していきます。楽しく元気に毎日を過ごせる学校となるよう教職員も含め対応していきます。何かお気づきの点がございましたら、学校へご連絡ください。よろしくお願いいたします。

国分寺小学校ホームページのアドレスは以下のとおりです。ご覧ください。
http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e_school/kokusho/index.html



令和8年度定期監査（学校監査）が行われました。

9月15日(火)9時から、令和8年度定期監査(学校監査)が行われました。これは、市の監査委員、市の監査委員会事務局職員、学校教育課職員が4年に1度学校を訪問し、学校の予算が適切に執行されているか、購入した備品等が十分に活用されているかなどを確認する取組になります。本校からは、校長、教頭、事務長の3人が出席し、学校概要の説明、予算歳出状況や購入品等の説明を行った後、監査委員からの質問に答えたり、事務室や理科室などを確認したりしました。本校のよさや課題なども聞かれお答えしました。図書室を訪問した際、子供たちが委員の皆様へ元気にあいさつをしていた姿を大変褒めていただきました。

合唱部プレリハーサルを行いました。

9月15日(火)昼休みに合唱部のプレリハーサルを行いました。この日は雨模様で校庭で遊べなかったこともあり、たくさんの児童と教職員が体育館に集まりました。市立学校音楽祭では、「宝島」と「MUSIC」の2曲を披露します。その2曲の演奏を聴くことができました。演奏後には、聞いていた児童に感想を発表してもらったり、とてもよい時間を過ごすことができました。いよいよ来週の24日(木)に最終リハーサルを行い本番に臨みます。



第2回小中一貫の日研修会が行われました。

9月16日(水)、国分寺中学校区第2回小中一貫の日研修会が本校で行われました。1回目で話し合い実際に取り組んだ活動の振り返りと共に、今後行っていく活動について具体的に計画を検討しました。各部会やチームで話し合ったことを、最後に代表者が集まり、報告並びに情報共有を行いました。この後、様々な取組が各学校で行われていきます。家庭や地域での協力もよろしくお願いいたします。



正式訪問（新規採用者）が行われました。

9月17日(木)、今年度新規で採用された職員を対象に下都賀教育事務所と下野市教育委員会の方々による訪問が行われました。授業参観から始まり、諸帳簿の確認や面談を行いました。これまで様々な準備を進め本日を迎えました。子供たちは、いつも以上に先生の話のしっかりと聞き学習に取り組んでいました。授業を終え、面談が終了した職員の表情はとてすがすがしかったです。今後も職員が生き生きと子供たちと向き合えるよう、学校全体で支援していきたいと思ひます。



中学生による読み聞かせが行われました。

9月17日(木)、国分寺中学校の生徒による読み聞かせが行われました。国分寺中学校では、小学校での読み聞かせを行うようになり6年目になります。読み聞かせボランティアのご指導を受けた中学生が練習を行い本日を迎えました。どのクラスも中学生の読み聞かせを目を輝かせて聞いていました。その後、事前に考えていた質問を中学生にして、中学生がそれに答える交流活動が行われました。「中学校の何が楽しいですか。どんな教科があるのですか」など小学生の素朴な質問に対し、中学生が分かりやすく答えたので小学生は満足そうでした。中学生もいっしょに生活した小学生の成長に驚いていました。



1年生が校外学習に行ってきました。

9月24日(木)、1年生が生活科「いきものだいすき」の授業で西原公園に校外学習に行きました。今回は、「公園で虫を探す活動を通して、生き物が育つ場所や生き物の特徴に気付くことができるようにする」という目的で、虫取りあみや虫かごをもって学校を出発しました。公園では、夢中になって虫を捕まえようとする児童の姿がたくさん見られ、捕まえた虫を誇らしげに教職員に見せていました。最後は、捕まえた虫を自然に帰し、お別れして学校に戻ってきました。



4年生がレクリエーション講座を行いました。

9月25日(金)、4年生がレクリエーション講座を行いました。10月に宿泊学習を行う4年生のために、保育活動専門員の方を講師に招き、クラスごとに講座を行いました。ハンカチを使用してのアイスブレイクから始まり、歌のリズム併せて体をたいたり、じゃんけんをして勝った人、負けた人がすることを事前に決めておき、ペアで活動を行ったりと、大変盛り上がっていました。宿泊学習で実際に行うレクリエーションも行ったことで、児童の宿泊学習への期待が高まる様子が見られました。



下野市立学校音楽祭が行われました。

9月26日(土)、自治医科大学地域医療情報研修センター大講堂で下野市立学校音楽祭が行われました。市内全ての小・中・義務教育学校が参加し、合唱や合奏を披露しました。本校は岩谷時子作詞、羽田健太郎作曲の「宝島」と、弓削田健介作詞作曲の「MUSIC」の2曲になります。この校長室だよりでも以前に紹介しましたが、9月24日の昼休みに全校児童の前で披露し当日を迎えました。当日は、53名の児童の歌声が会場を包み込み、聞いている人たちに感動を与えていました。「素直なつやのある声、発声がよくなされていること、ユニゾンが揃い、ハーモニーがよく響いていたこと。」などの講評をいただきました。また、たくさんの保護者の皆様に見に来ていただきありがとうございました。



4年生がお箏体験授業を行いました。

9月28日(月)、4年生がお箏体験授業をクラスごとに行いました。この授業は、日本の楽器(箏)の音や音楽の特徴に興味を持ち、体験演奏を通して、箏の音色や演奏についてのよさや面白さに気付かせる目的で行っています。講師の近藤美智子先生、近藤有里子先生の2名により、お爪合わせ、「さくらさくら」の体験演奏、そして最後には、先生方の模範演奏を聴きました。爪をつけたり、箏の弦をはじいたり初めてながら、児童は一生懸命活動していました。また、先生方が模範演奏で「野菊の調べ」を披露してくださいました。子供たちは箏の演奏を聴き日本の楽器や伝統の素晴らしさを感じ音色の様子を思い浮かべていました。とても貴重な体験ができました。

